



虫刺されにご注意ください！



自然豊かな角間キャンパスでは、アブ、ブユ、蜂、毛虫などに刺されて、受診するケースがみられます。

予防が第一！

野外活動では、肌は露出しないことが重要です。長袖、長ズボン、帽子を着用しましょう。蚊や蜂は黒い色に寄る習性があります。薄い色の服装を心がけましょう。虫よけスプレーの使用も効果的です。

木陰では、毛虫が落ちてこないか注意しましょう。



刺されたら・・・



刺された部分を流水で洗い流し、冷やします。搔かないよう注意します。



蜂や毛虫に刺されたら、セロハンテープなどを軽く皮膚に当て剥がし、残っている毒針や毒毛を取り除きます。

腫れやかゆみなど症状が強い場合は、皮膚科を受診しましょう。



*保健管理センターでは、応急処置をしていますが、刺されてすぐに気分が悪くなる、息苦しくなる、嘔吐、けいれんなどの症状があれば迷わず、救急車を呼びましょう。